

その日が待ちどおしい！
 楽しすぎる！二校交流

小規模校同士の笠野小学校と刈安小学校は、二校で交流活動をしています。

「二校交流」って何？



春の遠足（雨で体育館）全員集合！

全校児童が五三二人の笠野小、三八人の刈安小、津幡町で最も小さい規模の両校は、春の遠足や夏のプール遊び、宿泊体験学習などを合同で行い、交流を深めています。

どんな活動があるの？

二校交流活動でいちばん長く続いているのが、五・六年生の宿泊体験学習です。事前の打ち合わせも実際の活動も、二校の児童が混合のグループで、声をかけ合い、力を合わせて楽しく活動しています。

その他、津幡町体育大会（6年）には、萩野台小を含めた三校合同チームで、長なわとびやリレーに出場しています。



事前の打ち合わせ（笠野小）



宿泊体験学習
 （三方岩岳の頂上で）

二校交流をすることのよさとは？



少人数ではできない活動



学年が進むほど仲良しに

二校交流をすることで、ふだん少人数ではできない学習や活動ができます。そして友達が増えます。さらに交流を重ねると、仲が深まったり、新しい友達の意外な一面を見つけられるかもしれません。

津幡中学に進学しても、二校三校交流でできた友達がいるので、心強いそうです。

（担当）じ・べ